

2020年10月28日

umami11 株式会社および株式会社フォーバルとの業務提携 ～ 日本食の海外輸出拡大を支援！ ～

株式会社 千葉興業銀行(頭取 梅田 仁司)は、食品関連事業者の海外販路拡大支援を目的として、umami11 株式会社(代表取締役 CEO 佐藤 晶洋) および株式会社フォーバル(代表取締役社長 中島 将典) と業務提携いたしましたので、お知らせいたします。

この業務提携は、「umami11 (ウマミル)」を活用して地域の食品関連事業者の輸出機会の創出と、海外の食品バイヤーの商品ラインアップの拡充を推進することを目的とするものです。

「umami11」は、日本の食品関連事業者と海外の食品バイヤーをつなぎ、食品の輸出における法律面の確認や必要な手続き、サンプル品の輸送、商談、商品輸送の代行、商品ごとの需要調査、販路開拓の支援を行うプラットフォームです。

また、株式会社フォーバルは、6億人の人口を抱えるASEAN諸国にフォーカスし、カンボジア、ベトナム、インドネシア、ミャンマーの4カ国に拠点を構え、日系企業、特に日本経済を支えている中小企業に対し、「進出前」から「進出後」までをトータルにサポートしています。

本提携により、輸出に関心を持つ地域の食品関連事業者が「umami11」を活用し海外の食品バイヤーにサンプル品を届けることが可能となり、その後の現地での商品プロモーションやサンプル品のフィードバック、商品評価に基づく改善策の提案、ならびに実際の商談設定等のネクストステージをフォーバルがサポートすることで、サンプル品の提供から実際の取引開始に至るまで、ワンストップでサポートすることが可能となります。

当行は今後も、お客さまの海外事業展開のサポートに積極的に取り組んでまいります。

記

1. 業務提携日

2020年10月28日(水)

2. 提携会社の概要

umamill 株式会社

設 立：2019年4月1日

代 表 者：代表取締役 CEO 佐藤 晶洋

事業内容：日本食輸出支援プラットフォーム「umamill」の運営

株 主：SB イノベンチャー株式会社（ソフトバンク株式会社 100%子会社）

【「umamill（ウマミル）」について】

「umamill」は、「日本の全ての食品メーカーが輸出に挑戦できる場をつくる」をコンセプトにしています。

日本の食品メーカーは自社の商品情報や画像を「umamill」に無料で掲載することができ、海外の食品バイヤーは「umamill」で商品を購入する前に、各食品メーカーからサンプル品を無料で取り寄せることができます。海外への輸送とそれに関わる手続きなどは umamill 株式会社が代行するため、日本の食品メーカーは国内のバイヤーとの取引と同様の手続きで商品を海外に輸出することが可能です。

※詳細は別紙をご参照ください。

株式会社フォーバル

設 立：1980年9月18日（東証1部上場）

代 表 者：代表取締役会長 大久保 秀夫 代表取締役社長 中島 將典

事業内容：経営コンサルティング、情報通信コンサルティング

拠 点：国内10ヶ所、海外4ヶ国（ベトナム・インドネシア・カンボジア・ミャンマー）

※当行は、お取引先企業の東南アジア進出支援の一環として、株式会社フォーバルと2014年5月20日に業務提携いたしました。これまでに、お取引先企業への海外進出支援コンサルティングに関する個別相談や、高度外国人材の雇用を検討している企業を対象としたマッチング会等を実施しております。

以 上

越境EC『*umami22*』を活用した 日本食品の海外輸出拡大支援サービス

powered by 千葉興業銀行 × Forval × umami22
2020年10月

会社概要



会社名	株式会社フォーバル 東京証券取引所 市場第一部（証券コード 8275）
設立	1980年（昭和55年）9月18日
所在地	東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号 青山オーバルビル14階
代表者	代表取締役会長 大久保 秀夫 代表取締役社長 中島 將典
従業員	1,815人（2019年3月末現在）
事業内容	経営コンサルティング／情報通信コンサルティング
拠点	国内：札幌／仙台／東京／横浜／名古屋／大阪／京都／福岡／佐賀／鹿児島 海外：カンボジア、ベトナム、インドネシア、ミャンマー

会社名	umamill株式会社（英文社名）umamill Corp.
設立	2019年4月1日
所在地	東京都港区東新橋1-9-2
代表者	代表取締役 CEO 佐藤 晶洋
株主	SBイノベンチャー株式会社（ソフトバンク株式会社 100%子会社）



umamillはソフトバンクグループの社内起業制度から生まれた会社です

業務提携による 取り組み

食品関連事業者への『利益貢献』

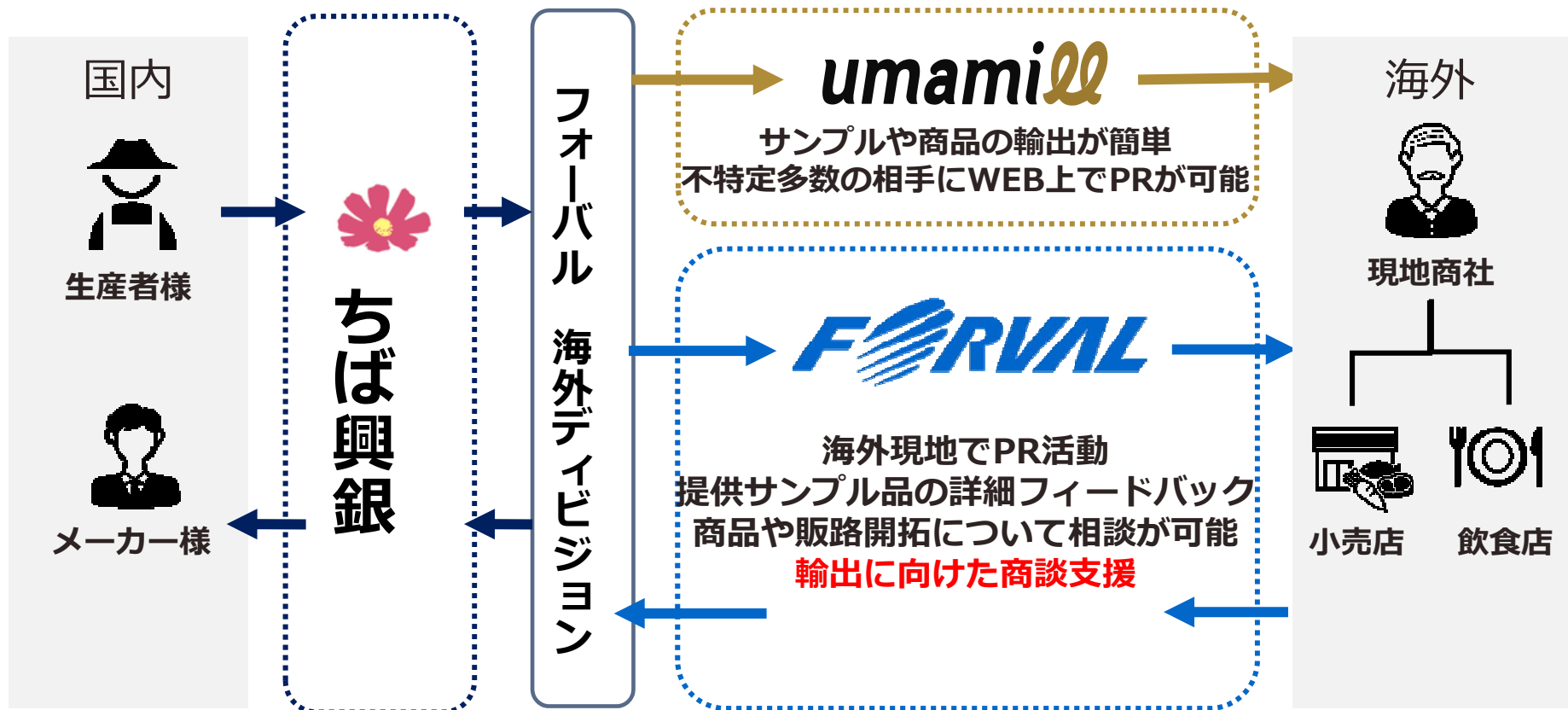
を目的とした

誰もが挑戦・実現できる場の提供

サービス概要

ちば興銀 × *FORVAL* × *umamiell*

世界のバイヤーにサンプル品を届けることで 商談のチャンスを生むプラットフォームの提供



ちば興銀は、お客様の総合窓口

Umamillは、プラットフォームの運営/提供、貿易、物流に特化
フォーバルは、国内食品メーカー様支援、海外販路開拓、輸出支援に特化

展開国について

ちば興銀 × *FORVAL* × *umami*

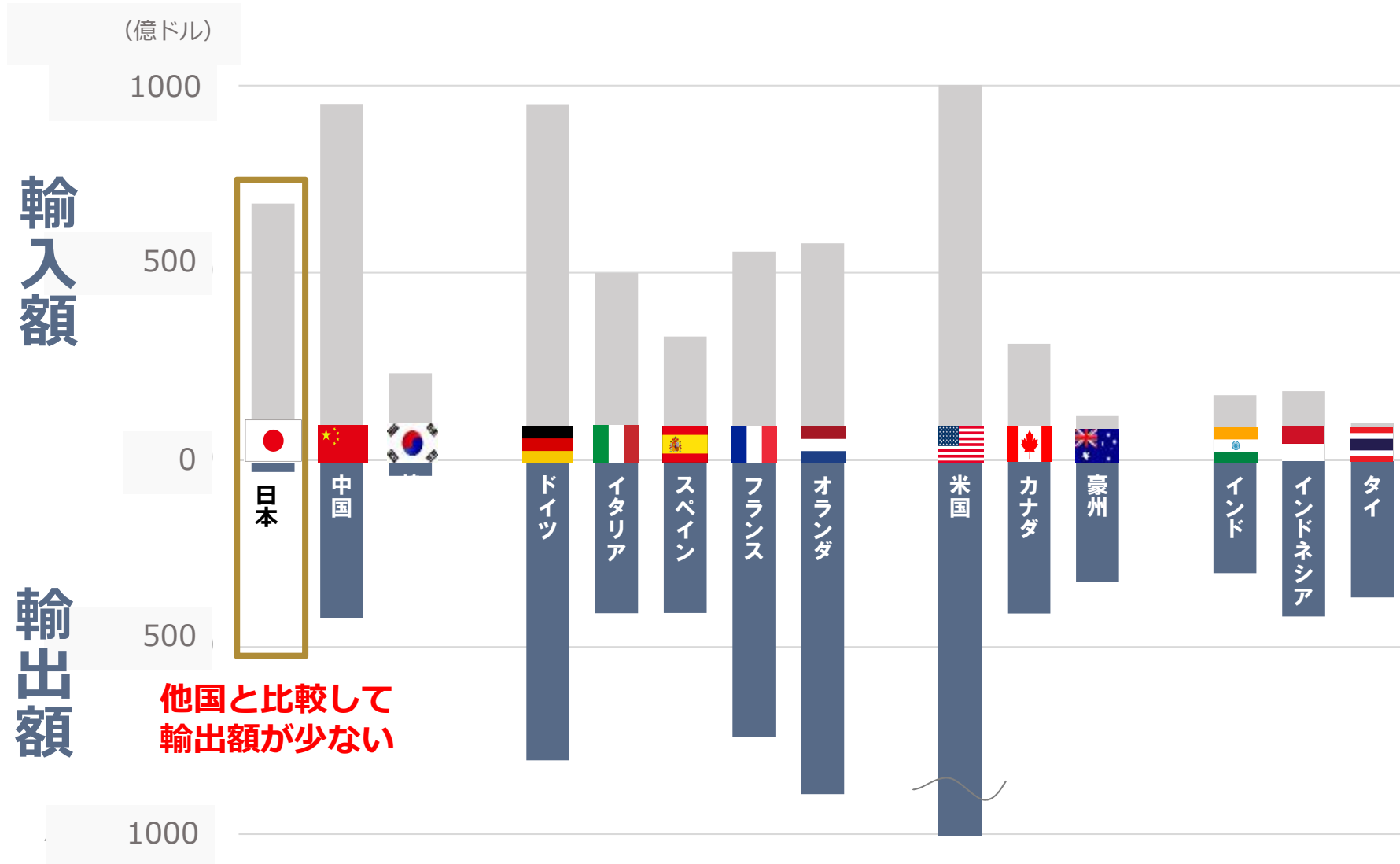
現在のサービス提供国はシンガポール、香港

今後、ベトナム、タイ、インドネシア、カンボジア、
ミャンマー、台湾と展開国を拡大予定



市場課題

世界で急拡大する「日本食需要」に乗り遅れる現状



各プレイヤーの課題

ちば興銀 × *FORVAL* × *umamiell*



生産者



日本メーカー



海外バイヤー

コスト

ノウハウ

言語

情報

在庫リスク

課題解決

商流の構築

国内食品メーカーが抱える5つの課題

海外市場（食文化、嗜好性、トレンド）がわからない。

ターゲットに対する的確なPRができない。

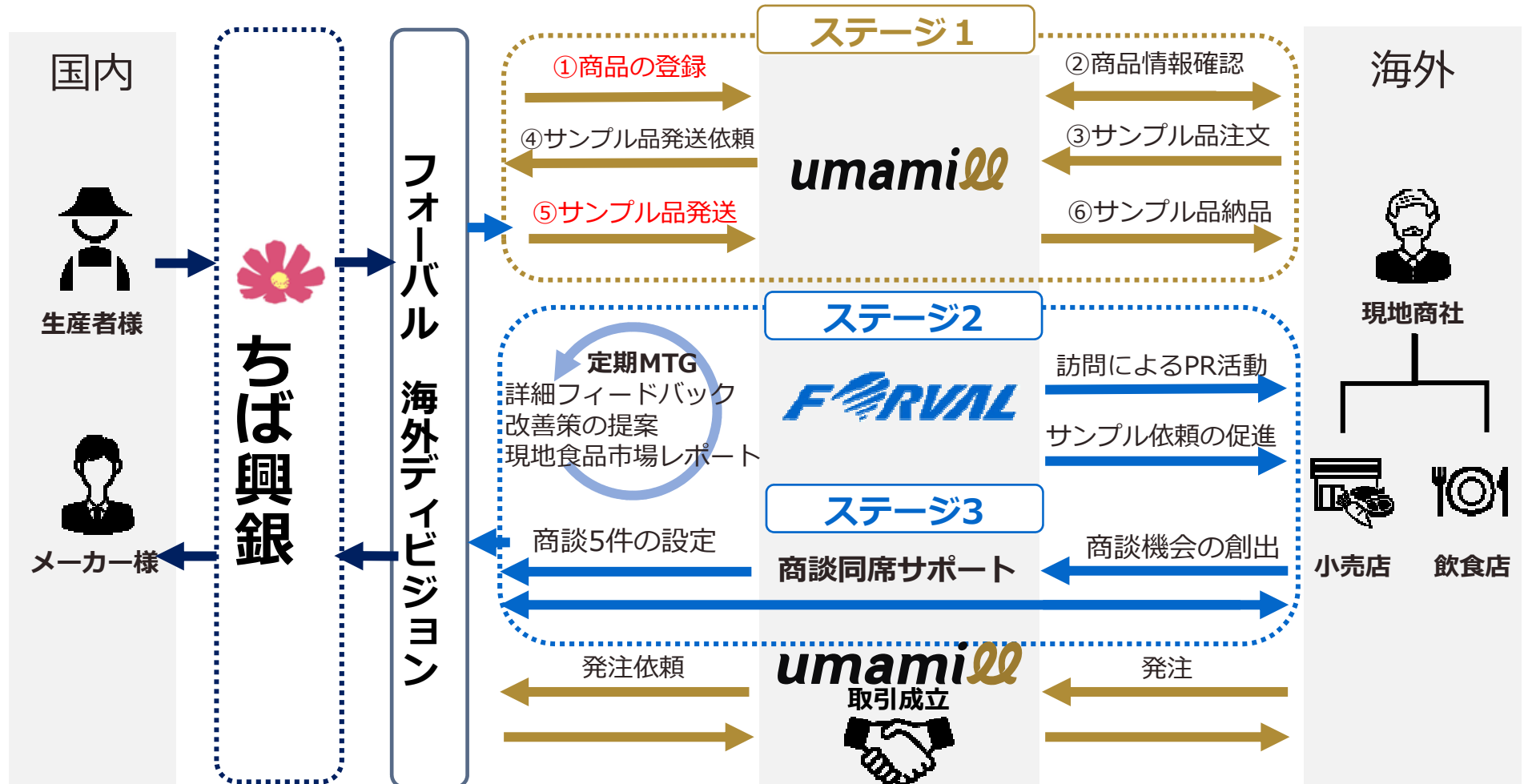
海外取引における規制、貿易実務、債権回収に不安。

商流（サプライチェーン）の構築方法がわからない。

Buyer等とのコミュニケーションが取れない。

サービス概要

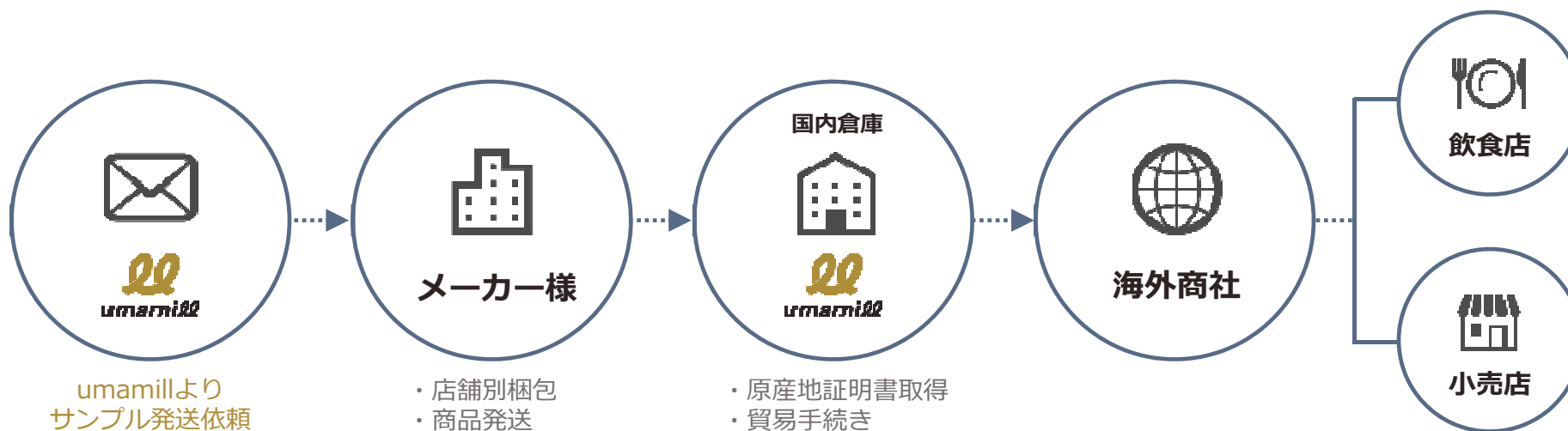
商品情報を日本語で登録するだけ



海外へのPRから、改善策の提案、商談の設定まで
輸出の為に必要な過程をワンストップでサポート

ステージ1

週1回のタイミングでサンプルを海外へ発送 面倒な手続きもすべてumamillが代行



1 umamillより発送依頼

海外バイヤーからサンプル依頼が入ると、umamillで週1回集約し、発送を依頼します。

2 梱包と倉庫へ発送

注文店舗（バイヤー）ごとに個別に梱包して、umamill国内倉庫宛にお送りください。

3 輸出

umamillが原産地証明書取得と貿易手続きを行い、注文先までお届けします。

※ 『ステージ1』 はumamillのサービスとなります。

ステージ1

サンプル依頼があるまで一切費用発生無し 1カ国毎のご利用料金となります



発送回数ごとの課金となり、アイテム/店舗が複数ある場合も同一料金

サンプル輸出条件

- ・ 1カ国毎のご利用料金となります
 - ・ 重量：1回の発送につき5kgまで *1
 - ・ 容積(縦×横×高さの合計)：1回の発送につき25,000cm³まで *1
 - ・ 複数店舗からの依頼をとりまとめて週1回発送します
 - ・ 複数アイテム/複数店舗発送時の追加費用は原則ありません *2
 - ・ 配送方法(常温/冷蔵/冷凍)による追加費用はありません
- *1 重量または容積が上限を超える場合は別途費用がかかります
*2 貴社にてumamillよりご案内する店舗別に小分けして発送していただきます

その他ご利用条件

- ・ 指定倉庫までの国内輸送費用は貴社負担となります
- ・ サンプル品は貴社負担にてご用意ください
- ・ 原産地証明書の取得、輸出可否判断、貿易実務はumamillにて行うので料金はかかりません
- ・ 別途消費税がかかります

サービス内容

ちば興銀 × *FARVAL* × *umamiell*

ステージ2

『食の海外進出サポートサービス』

現地活動にてPR実施を実施し**サンプル依頼の促進！**
サンプルを活用した商品評価を収集！
商品評価に基づく輸出に向けた支援！



36,000/月額

※年間契約の更新制となります。
※対象商品は3品となります。
※現時点の対象国はシンガポールとなります。

※簡易チラシ作成（英語翻訳含む）
※現地でのプロモーション活動
※サンプル依頼の促進
（3ヶ月間で延べ3件以上：概ね1件/月）
※貴社商品に対する評価（コメント）
※定期面談（リモートにて3ヶ月/回）
※輸出入の規則に関する情報提供

サービス内容

ちば興銀 × FORVAL × umami

ステージ3

『海外SP商談コーディネート』

商談を創出し取引に繋げる為の
リモート商談をサポート！
コロナにも負けない環境を提供！

国内

海外

生産者・食品メーカー



FORVAL



海外商社・飲食店・小売店等



現地スタッフ
(通訳)

現地バイヤー

25,000/月額

※6ヵ月契約・更新制となります。
※現時点の対象国はシンガポールとなります。

※「食の海外進出サポートサービス」ご利用中のお客様が対象となります。

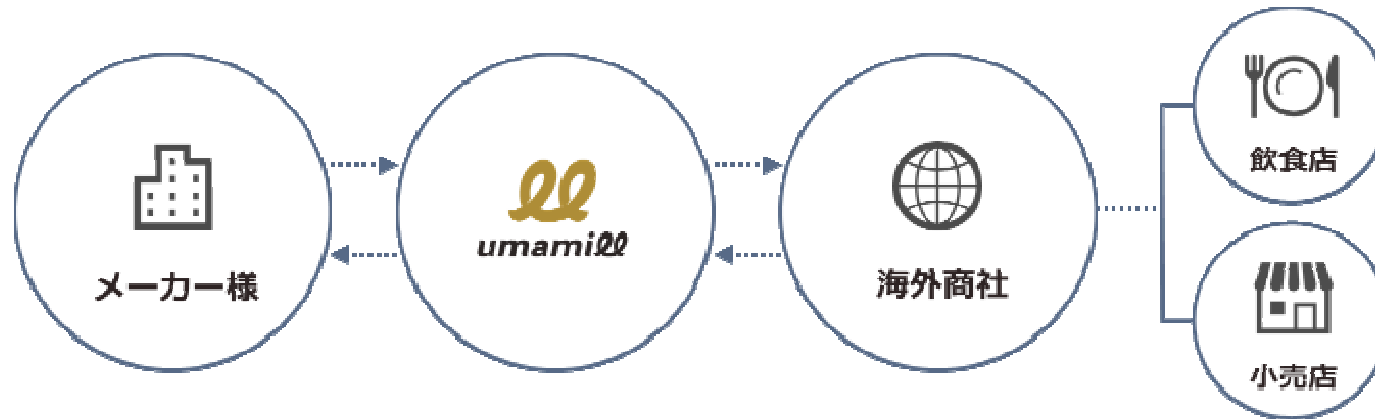
※商品に対する評価を踏まえ、関心の高い現地商社、飲食店への商談計画、アポイントの設定を行います。(最大5件)

※通訳、フォーバル国内スタッフの同席支援を行います。

※商談後に課題、条件設計等のフォローを行います。

※日本側・現地スタッフによる人的サポート

Umamillを輸出商社（国内商社）として活用する場合には 国内決済/買取りで簡単に輸出が可能



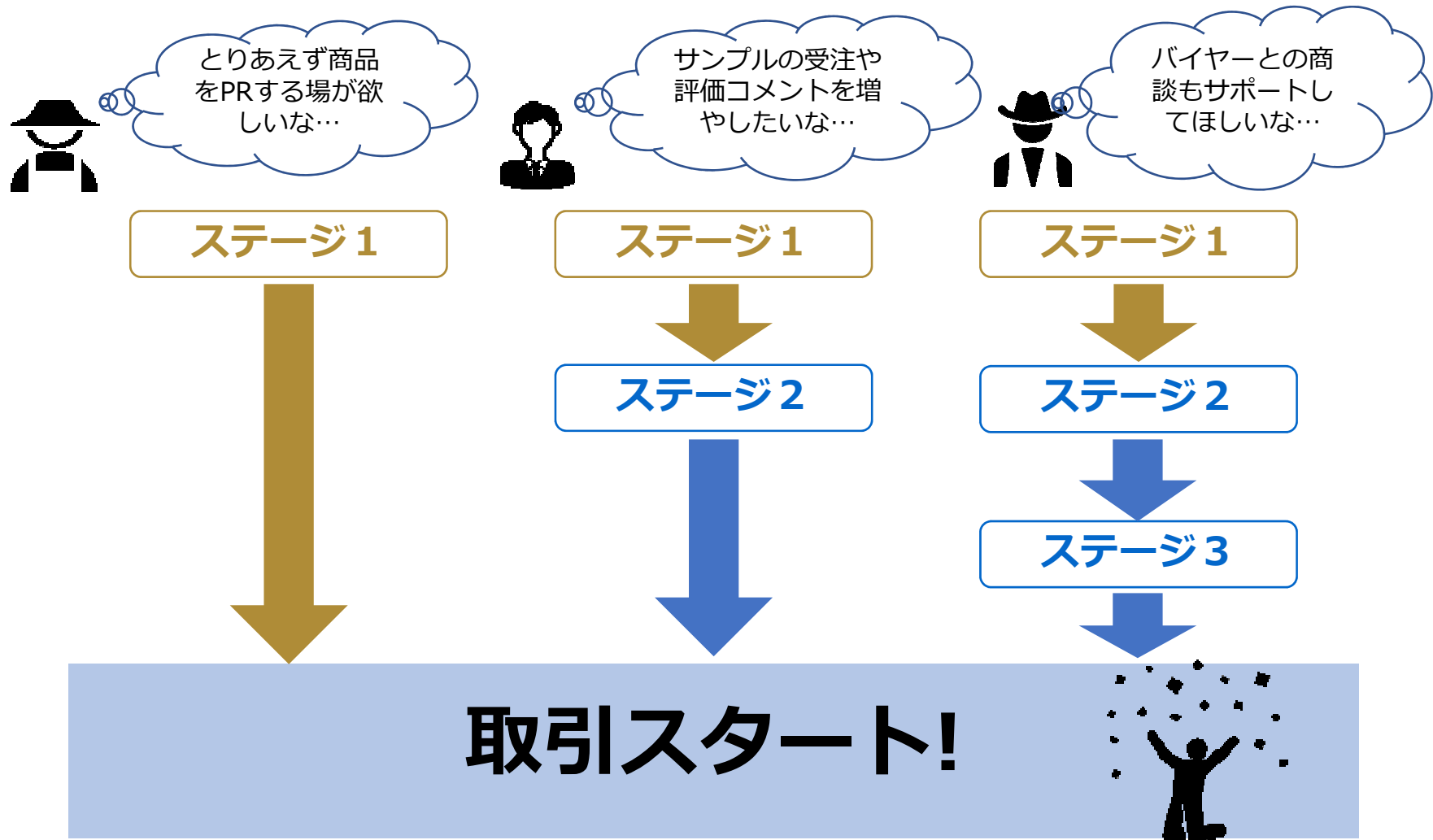
メーカー様からumamiellへの販売取引条件	
決済通貨	円
決済方法	振込み
決済条件	当月末締め翌月末払い
取引条件	買取り

■ 輸出成約後の輸出代行費用について
 提携する国内貿易商社にて商品を仕入れた後に、海外商社へ商品を販売します。
 輸出費用や手数料は海外商社へ請求する為、実質的に貴社へのご負担はございません。
 ※商品ラベル翻訳/作成費用は貴社負担となります。

※お客様ご指定の商流（輸出商社等）を活用する事も可能です。その場合においては指定商流ごとの交渉、連携が必要となります。

※ご指定の商流を活用する場合において輸入商社と購入者（飲食店等）の連携が必要となります。

お客様の要望にあわせて サービスをお選びいただけます！



**ご登録・ご質問等は
お近くのちば興銀まで
お気軽にお問合せ下さい！**



<https://www.chibakogyo-bank.co.jp/>

【店舗一覧】

<https://as.chizumaru.com/chibakogyo/top?account=chibakogyo&accmd=0>

よくあるご質問

Q 輸出できないものはありますか？

A 商品を出展掲載して頂ければumamillにて輸出可否判断をいたします。

■ 取扱い不可商品

- ・ワシントン条約に係る物品または原材料に使用されている物品
- ・肉類（チルド及び冷凍）、ソーセージ、ウインナー等の食肉製品
- ・白米（指定輸入商社を介する必要がある為、umamillは不可）
- ・活きている物品 例）活力ニ、活エビ、活貝など
- ・その他日本国、各国の輸出入関係法令に適していない物品
- ・各国の放射能規制による輸入停止の物品

※出荷決定後に輸出入可否の最終確認を行わせていただきます。

その結果、追加情報及び書類のご提供をお願いする、または法令変更等の不可抗力により、輸送取扱いが出来ない場合がございます。

■ シンガポール注意事項

- ・粉物、海藻類、ナッツ類、鮮魚、魚加工品などは現地にて衛生検査になる可能性が高いため2梱包以上ご準備ください。
- ・乳製品のうち二次加工品（牛乳、バター、チーズ等）は衛生証明書の取得が必要となり、牛乳については事前にシンガポール国でのライセンスが必要になる場合がございます。

■ 香港注意事項

- ・30℃を超えるアルコール商品は条件により流通できない場合があります。
- ・乳・乳飲料は香港食物環境衛生署（FEHD）からの事前の許可を必要とします。
- ・牛乳、乳製品は輸出検疫証明書の取得が必要となります。
- ・乳、脱脂乳、クリーム、バター、チーズ、れん乳、粉乳、乳を主要原料とするものは動物検疫の対象となります。

※展開国のシンガポール、香港のみの条件を記載しております

Q 賞味期限に基準はありますか？

A 明確にはありませんが、海外取引先からは輸出の特性上、日持ちの観点から3週間以上が目安となり6ヶ月以上が好ましいとされています。

Q 取扱い温度帯に制限はありますか？

A 常温、冷蔵、冷凍と全ての温度帯が取扱い可能となります。ただし、冷凍に関しましては-20度以下の取扱いは出来かねます。（例：アイスクリーム等）

Q 翻訳はどうしたらいいですか？

A 日本語で入力して頂ければ自動翻訳される仕組みとなっております。商談はumamillが代行する為、外国語が苦手な方もご安心してご利用ください。

Q 保険はどうなりますか？

A 輸送中の貨物に発生する様々なリスクをカバーするための保険にumamillが入ります。

Q 生鮮食品は輸出できますか？

A 現状は加工食品のみとさせて頂いております。

Q 一次加工食品、業務用商品の需要はありますか？

A 多数の飲食店が利用しており、一次加工品や業務用を求める声は多くあります。

参考資料

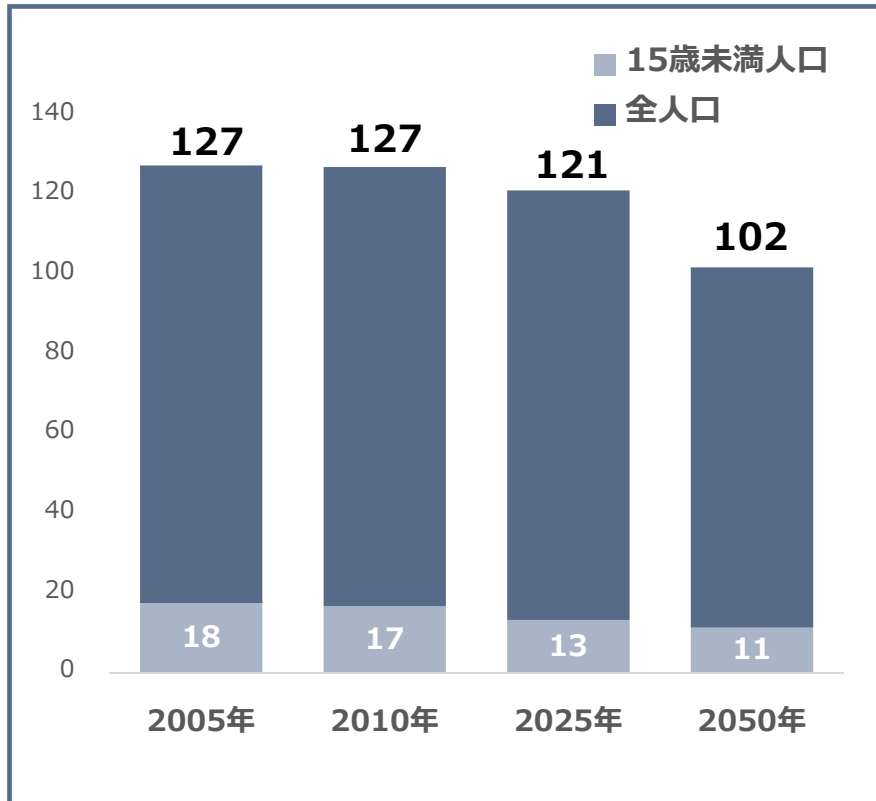
 ちば興銀 ×  × 

市場環境

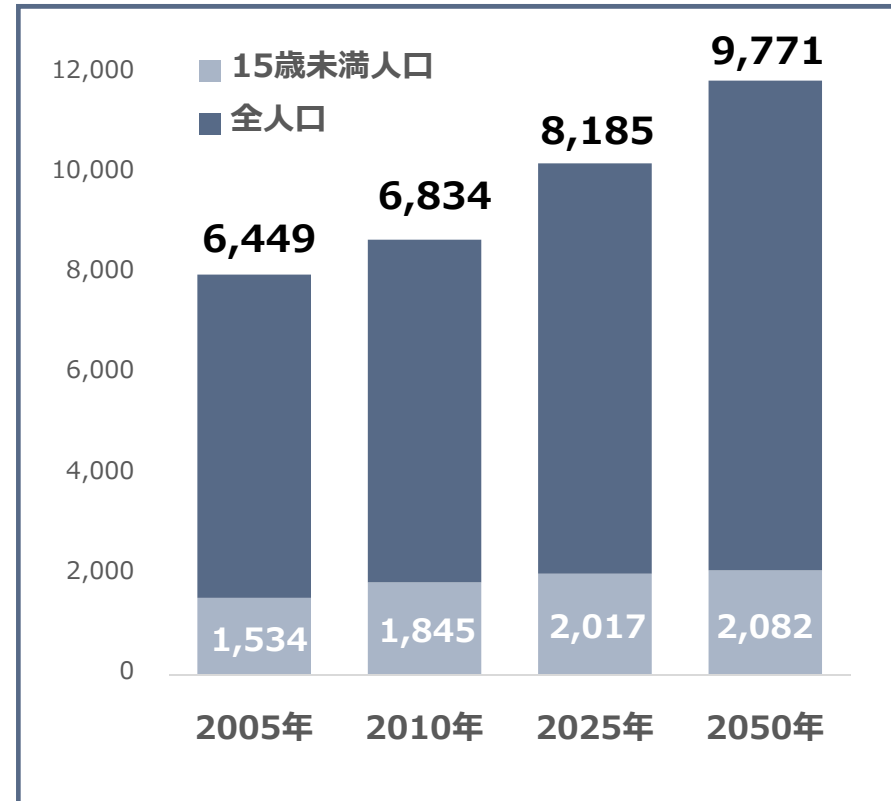
①世界人口の拡大

海外市場が重要な生存戦略に

単位：百万人



日本人口減



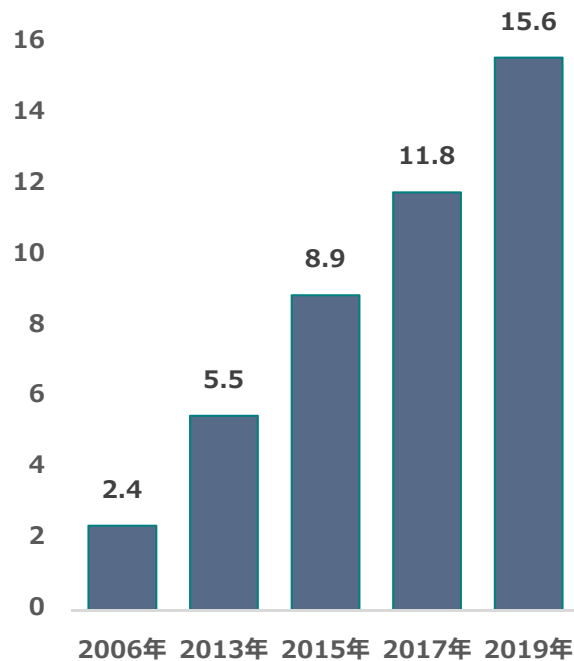
世界人口増

②日本食の海外需要

認知度とファンが世界で急拡大中

日本食レストラン数

13年で約**6.5**倍

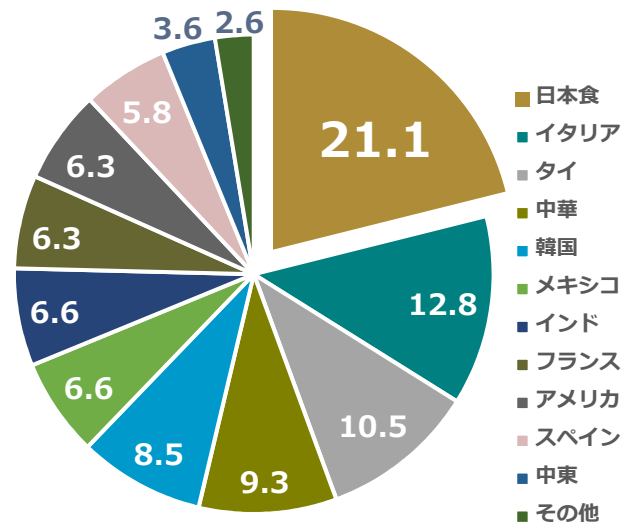


単位：万店

日本食の意識調査

日本食が**1**位

外国人が最も好きな食調査



キーワード検索数

日本食関連**急増**



出所：JETRO <https://www.jetro.go.jp/jfile/report/07001256/kaigaishohisha.pdf>

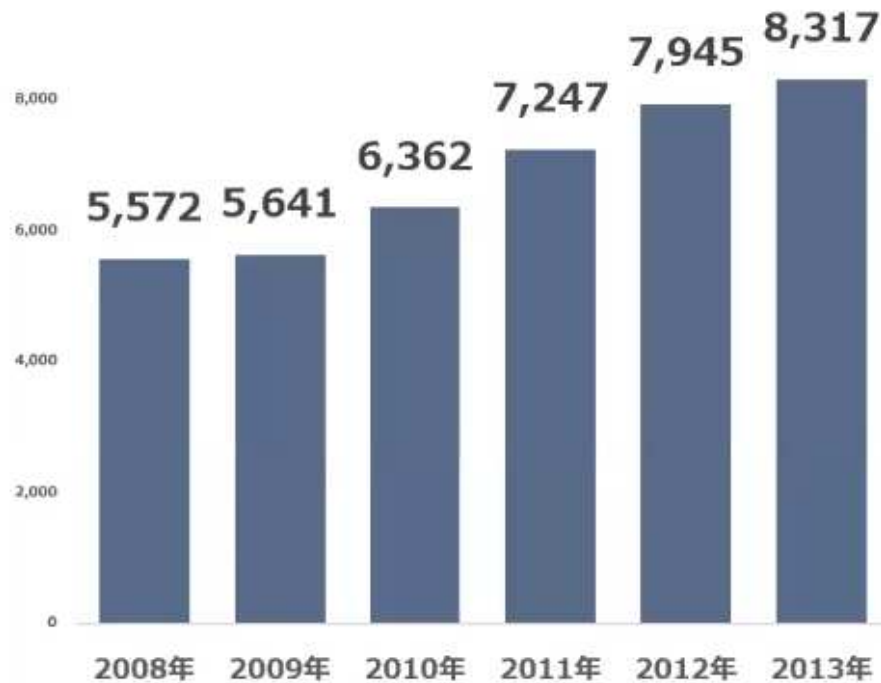
出所：農林水産省 <http://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/service/150828.html> 25

③ アジア市場環境

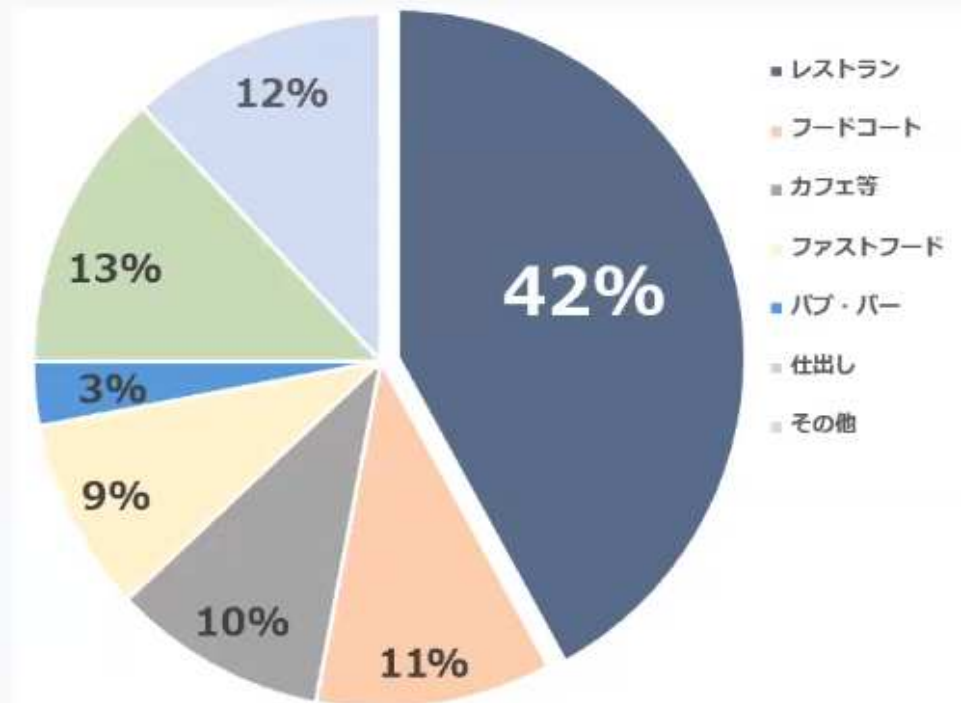
アジアでは外食/中食文化が拡大 シンガポールでは食費全体の**62%**が外食費

外食/中食業界 市場売上

※単位：百万SGD



外食/中食業界カテゴリ別シェア



※出所：Singapore Statistic[Food and BeverageよりBIZLABシンガポール作成]

④ 日本食品の輸出総額

ちば興銀 × *FORVAL* × *umami*

2030年 農林水産省目標

5兆円



出所：農林水産 https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e_info/attach/pdf/zisseki-212.pdf

目標達成に向けて輸出未経験企業の参加が鍵

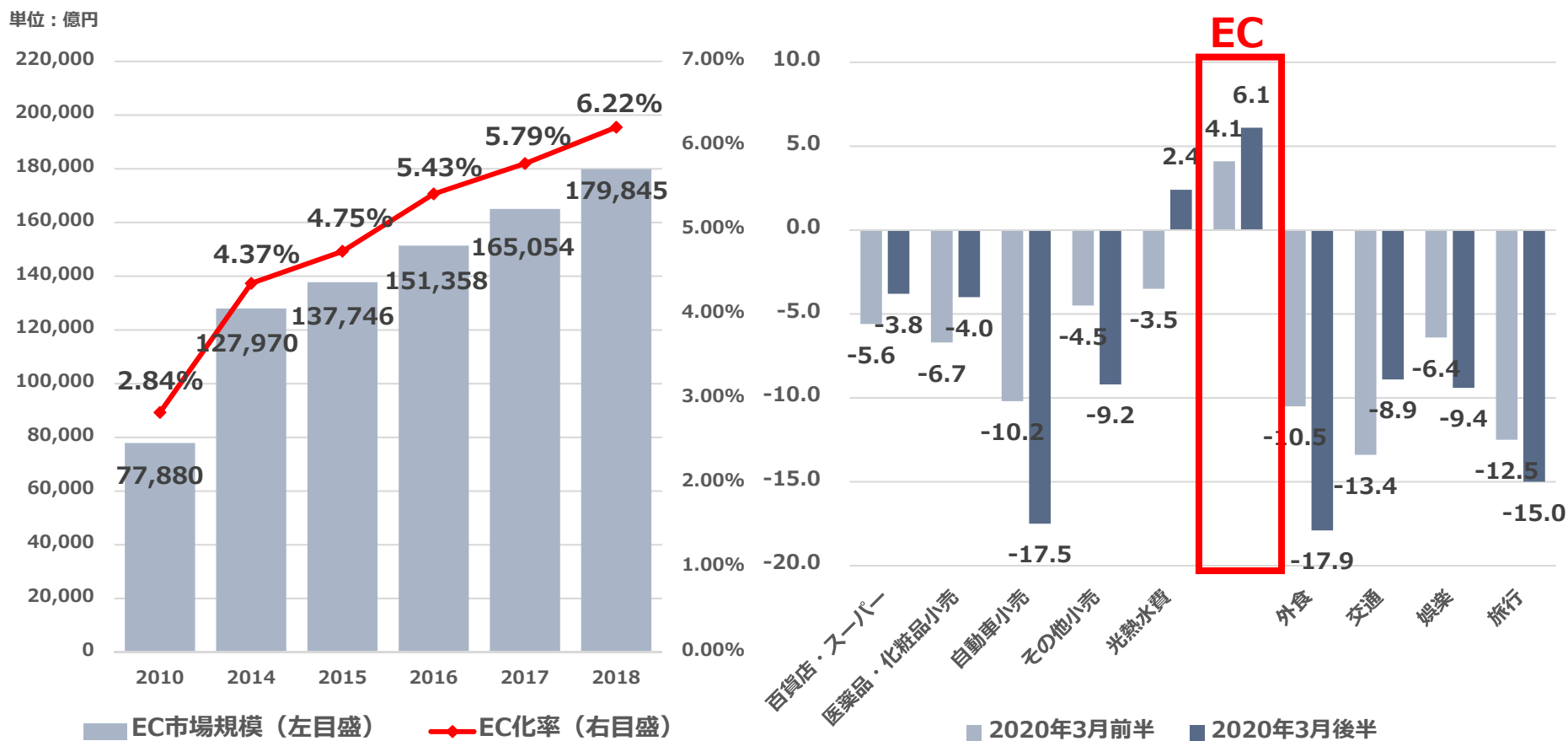
E C 市場

①国内EC市場環境

国内EC市場も右肩上がり

市場規模18.0 兆円（2017年 16.5 兆円、前年比 8.96%増）

COVID-19の影響によりECサイトを利用した消費の増加
業種別消費指数（前年比：%）

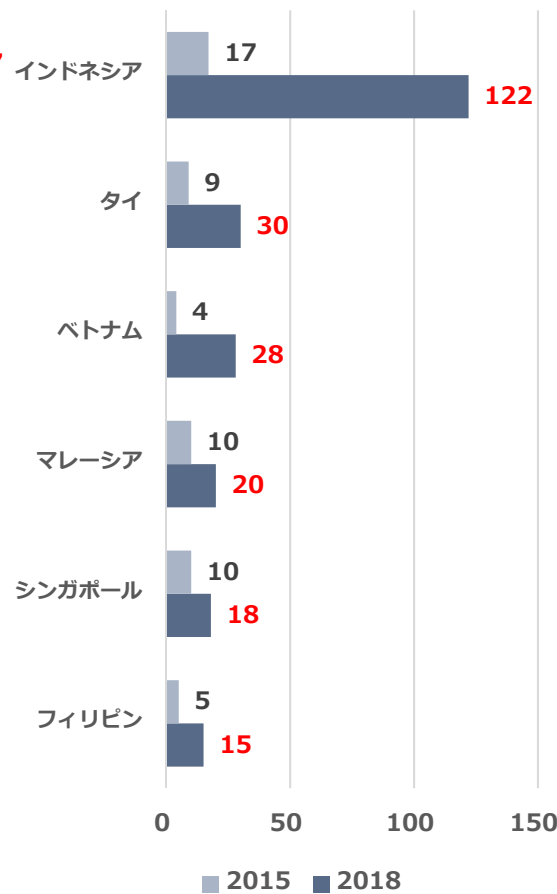


世界的にEC市場規模が急拡大中

世界各国のB to C-EC市場規模



東南アジアEC市場規模推移



食品・飲料ECアジアの市場規模

